

## (2) 店どうしのきょうりょくとくふう

只見町の店では、できるだけ多くの物を買ってもらうために、商店の人たちなどがあつまって<sup>しょうこうかい</sup>商工会を作り、きょうりょくしています。



商工会のはたらきを<sup>しら</sup>調べてみましょう。

- ア 商店でこまっているさまざまな<sup>もんだい</sup>問題についてそうだんにのったり、問題のかいけつさく（問題をとく方法）を<sup>おし</sup>教えたりします。
- イ よその市や町のように商店の人に教えたり、どんな商品がよく売られているかをしょうかいしたりします。
- ウ 商店の仕事がうまくいくように、どうすれば商品がよく売れるかなどのちょうさやけんきゅうを行っています。
- エ 商品けんをはっこうして、できるだけ多くのお客さんが只見町の商店で買い物をしてくれるようにします。
- オ ふだん、只見町の商店で買ってくれるお客さんに<sup>かんしゃ</sup>感謝するために商工祭を行います。
- カ ポイントカードを発行し、只見町でたくさん買い物をしてくれたお客さんに、その分のおかえしをしたり、ショーに<sup>しょう</sup>招待したりします。

